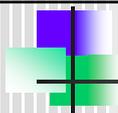




XMLの活用実態を可視化する

2008年5月23日

XMLコンソーシアム
XML現状俯瞰図作成チーム
松山 憲和 (PFUソフトウェア)



アジェンダ



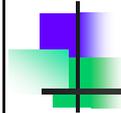
- ⊕XML普及度の推移
- ⊕XML利用実態俯瞰図
- ⊕XML利用実態調査



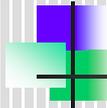
XML Consortium

[XMLコンソーシアム 第8周年総会 記念セミナー]

XMLコンソーシアム会員アンケートから見た XML普及度の遷移



Copyright © XMLコンソーシアム 2008 All rights reserved.



勧告10周年を迎えたXML



1998年2月10日の勧告から10年



XML Consortium

Copyright © XMLコンソーシアム 2008 All rights reserved.

出典：<http://timeline.nifty.com/portal/show/5770>

XMLコンソーシアム設立時（2001年）から 毎年、会員アンケートを実施

▶活動アンケート

▶<http://www.xmlconsortium.org/> で公開

XMLコンソーシアムの活動に対する評価、意見、要望 次年度施策へ

▶普及度アンケート

継続的な定点観測によりXML関連技術普及度の推移を追跡

- XML 2001年～
- Webサービス 2001年～
- SOA 2004年～
- Web2.0 2006年～
- XMLDB 2007年～

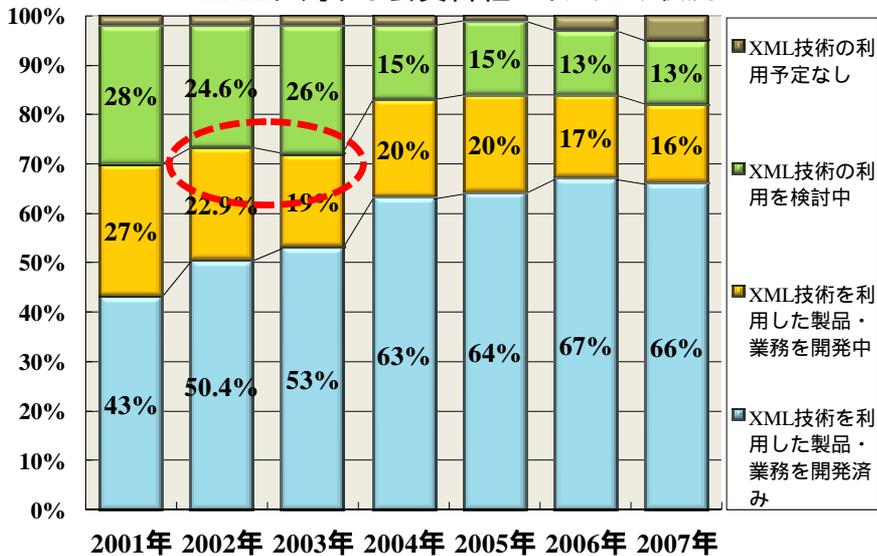


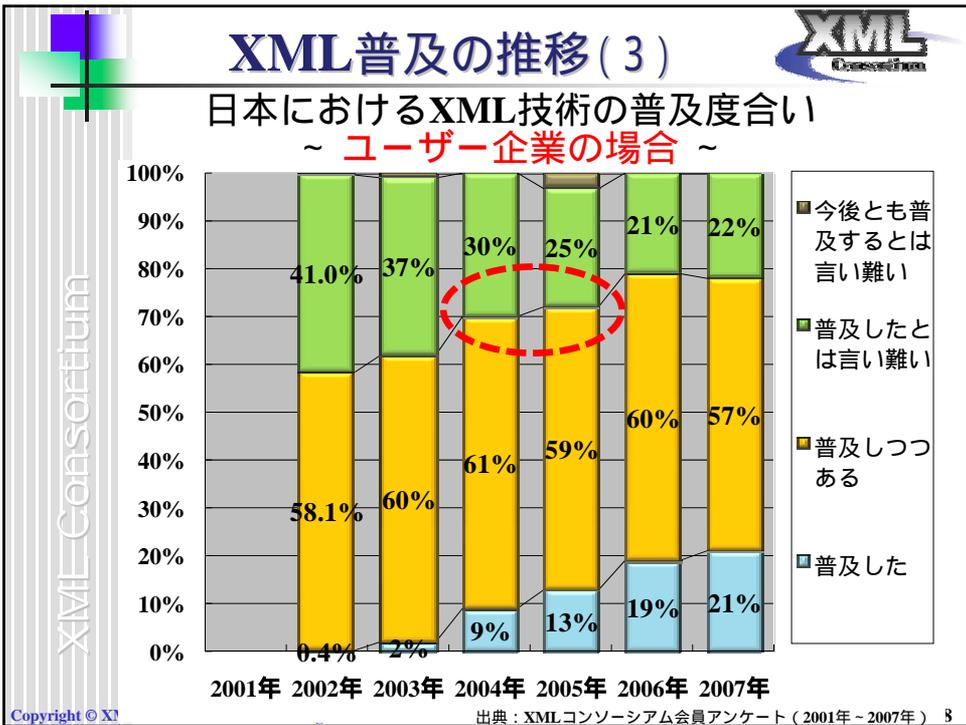
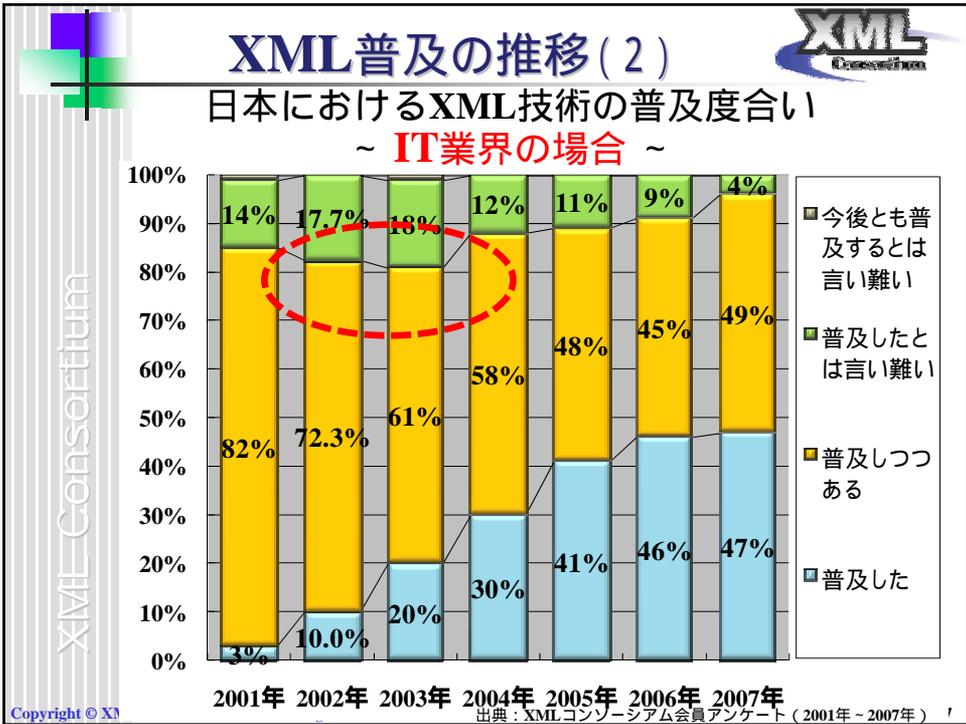
【XML普及度アンケート項目】

- XMLに対する取り組み状況
- XML技術の適用領域として適するもの
- 日本におけるXML技術の普及度合い（IT業界/ユーザー企業）
- 普及度合い判定の理由

XML普及の推移（1）

XMLに対する会員各社の取り組み状況

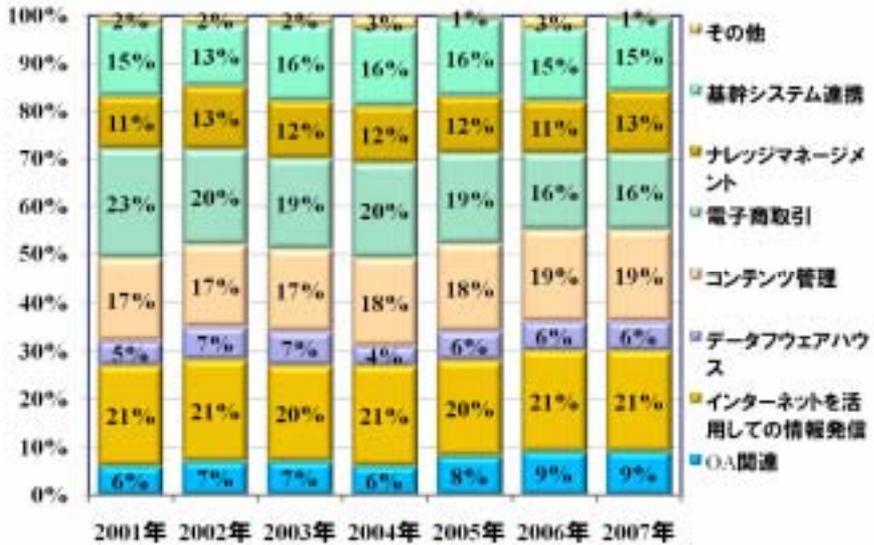




XML普及の推移(4)



XML技術の適用領域



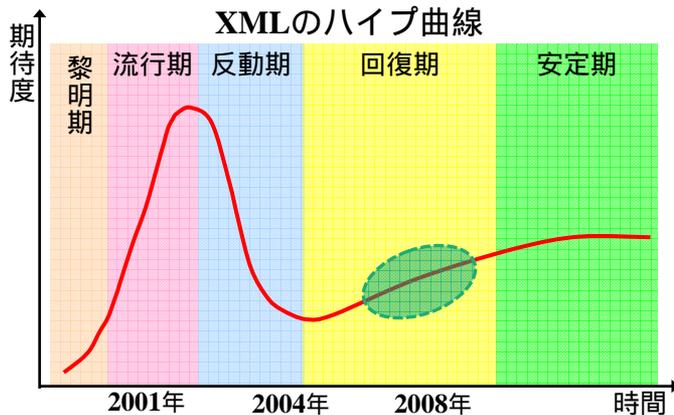
Copyright © XMLコンソーシアム 2008 All rights reserved.

出典：XMLコンソーシアム会員アンケート(2001年～2007年) 9

XML普及の推移:まとめ

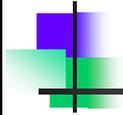


2003年(IT業界)～
2005年(ユーザ企業)にかけて
弱冠の停滞はあるものの
着実にXMLが普及している



Copyright © XMLコンソーシアム 2008 All rights reserved.

ハイプサイクル(ガートナー社)



XML利用実態俯瞰図



XML利用実態俯瞰図作成の背景



**XML技術が幅広い領域で使用されるに従い
その利用実態の把握が困難**

- XMLを使っていない (実は知らないうちにXMLを使っている)
- XMLは当然の選択肢 (なぜXMLを選択するのかの理由が不明確)
- XMLって何? ということは、少なくなっている

**XMLがどのような業種/業務で、どのように
活用されているのか? その現状や動向は?**

- ITシステム構築時のリファレンスモデルにしたい
- 同業/異業種での取り組みや活用方法を参考にしたい
- 他業務での活用方法や他業務との連携の参考にしたい



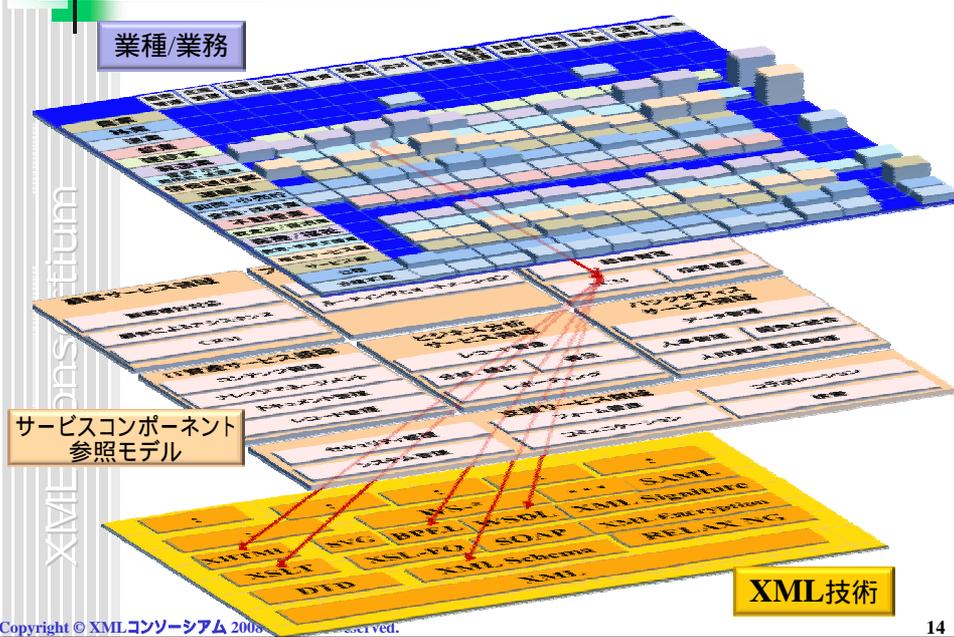
XML利用実態俯瞰図

XMLの利用実態を 業種/業務/技術の視点から一望

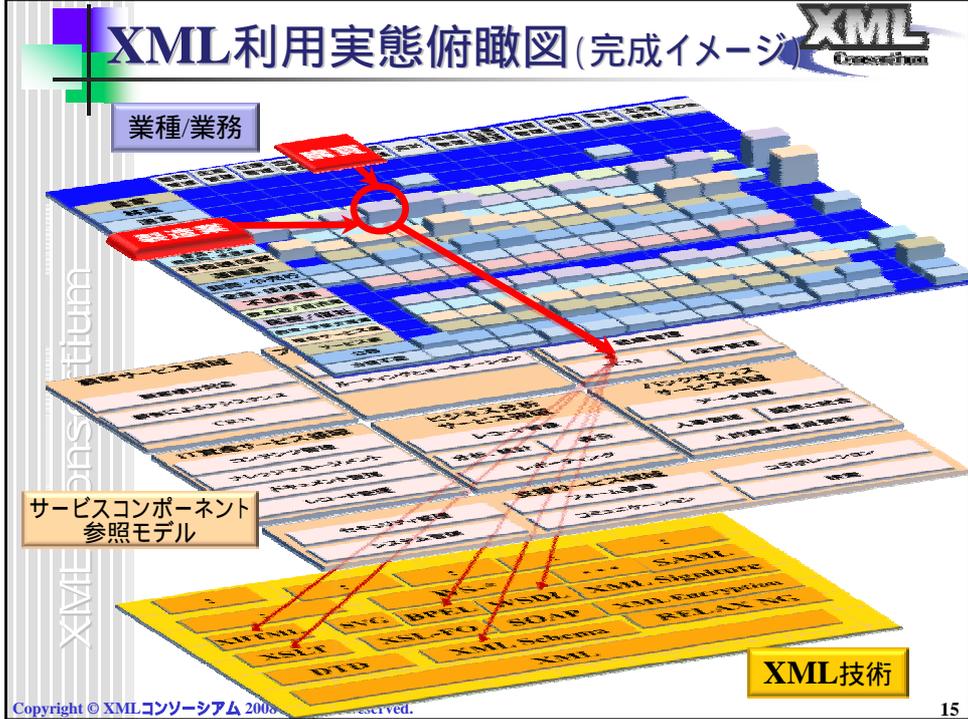
✦マクロな視点で、業種や業務を横断した利用実態を把握

業種、業務、技術の各視点から 具体的な事例に詳細化

- ✦同業種、あるいは異業種における利用状況
- ✦関連する業務の利用状況
- ✦事例を業種、業務、技術を関連付けて探し出す



XML利用実態俯瞰図(完成イメージ)

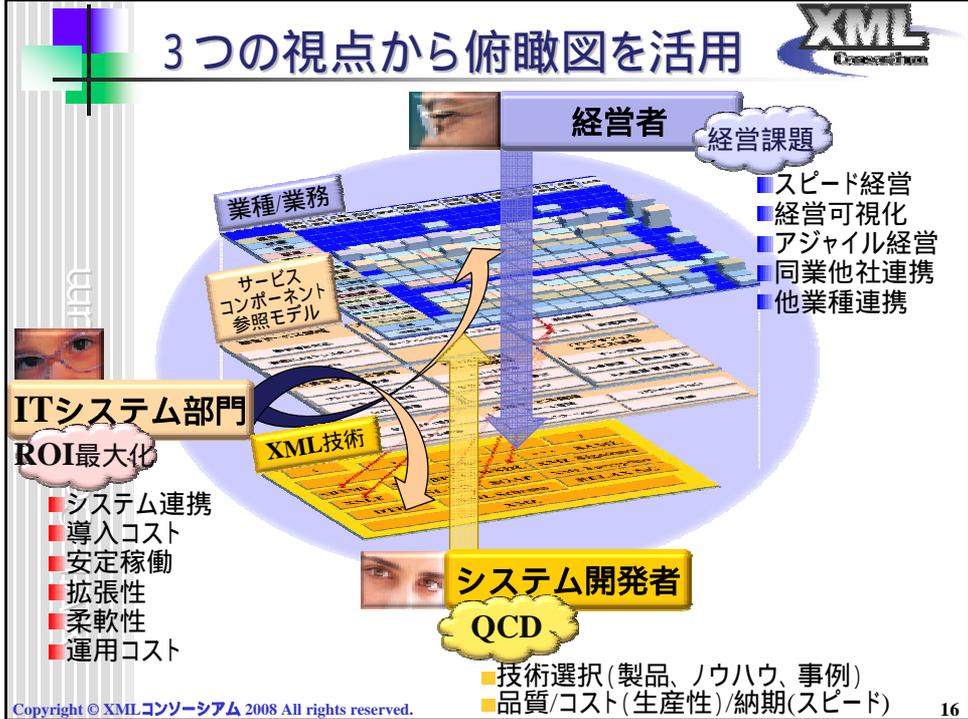


業種/業務

サービスコンポーネント参照モデル

XML技術

3つの視点から俯瞰図を活用



経営者

経営課題

- スピード経営
- 経営可視化
- アジャイル経営
- 同業他社連携
- 他業種連携

業種/業務

サービスコンポーネント参照モデル

ITシステム部門

ROI最大化

- システム連携
- 導入コスト
- 安定稼働
- 拡張性
- 柔軟性
- 運用コスト

XML技術

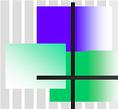
システム開発者

QCD

- 技術選択(製品、ノウハウ、事例)
- 品質/コスト(生産性)/納期(スピード)



XML利用実態調査 アンケート



俯瞰図作成のためのアンケート



XMLはコンソーシアム会員の協力のもと
アンケートとヒヤリングを実施し
XML利用実態俯瞰図を作成開始

(今回は中間報告)

アンケート対象

XMLコンソーシアム会員(168社)

アンケート期間

2008年2月6日～15日

回収状況

74会員から回答(回答率44%)

回答事例数:86システム

アンケート内容

- 1.対象業種/業界について
- 2.対象業務について
- 3.対象システムの概要
- 4.対象システムの分類(経済産業省EA、SRM)
- 5.運用、もしくは利用開始時期
- 6.現在の運用、もしくは利用状況
- 7.対象システムの利用企業数
- 8.対象システムが利用しているXML技術について
- 9.XML技術のメリット

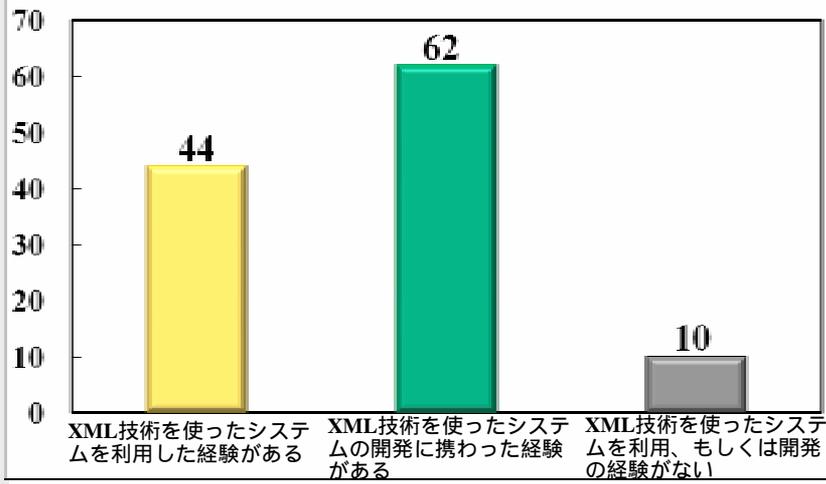
XML技術を活用したシステムを利用



もしくは開発に携わったご経験をお持ちですか？

(複数回答可)

XML Consortium

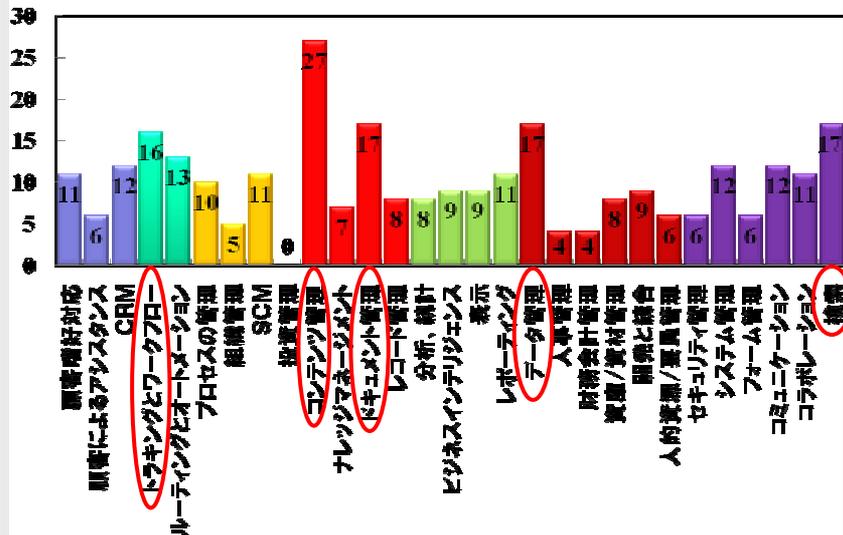


対象システムの分類について 対象システムの領域



(複数回答可)

XML Consortium

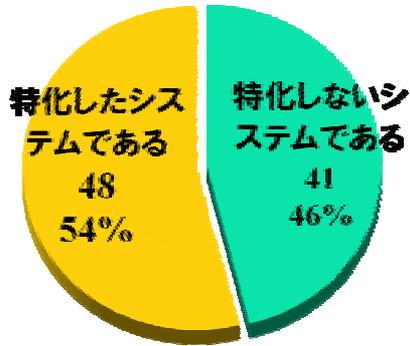


【経済産業省EA、サービスコンポーネント参照モデル(SRM)プロトタイプに基づく】

対象システムは
業種や業界に特化したシステムですか？



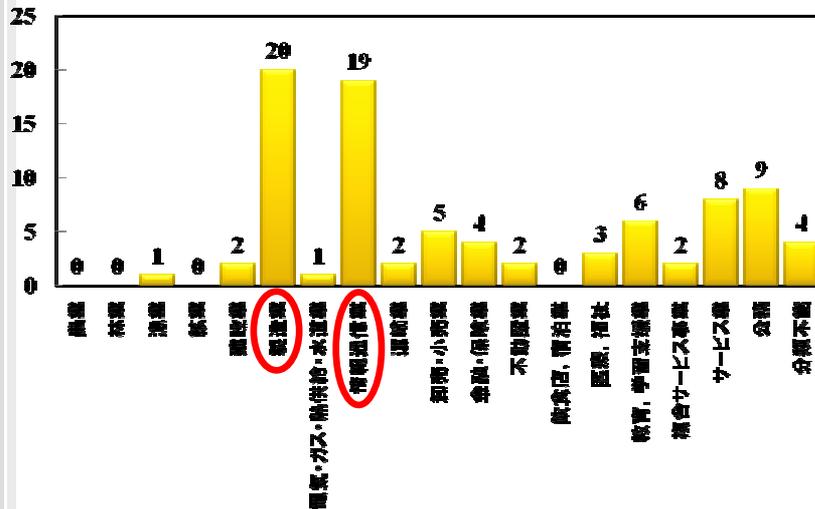
XML Consortium



業種や業界に特化したシステムが
対象とする業種/業界 (複数回答可)



XML Consortium

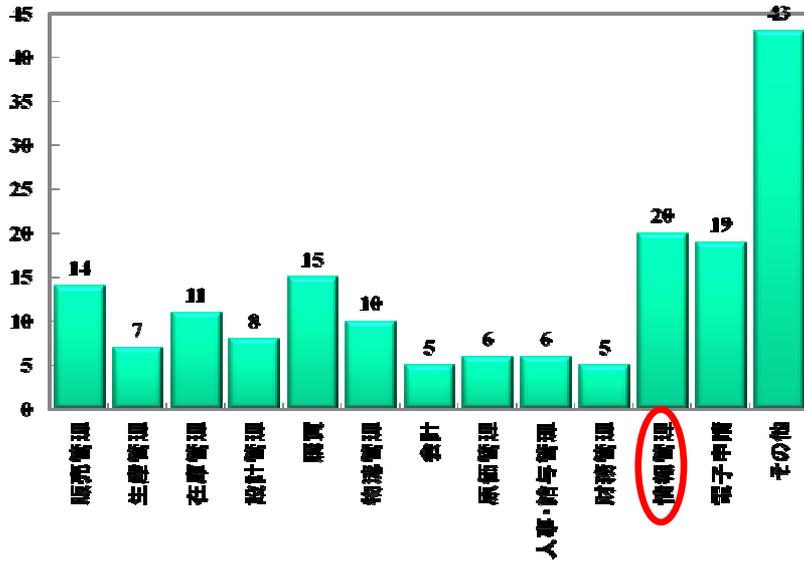


対象業務についてのご質問 対象システムがターゲットとする業務



(複数回答可)

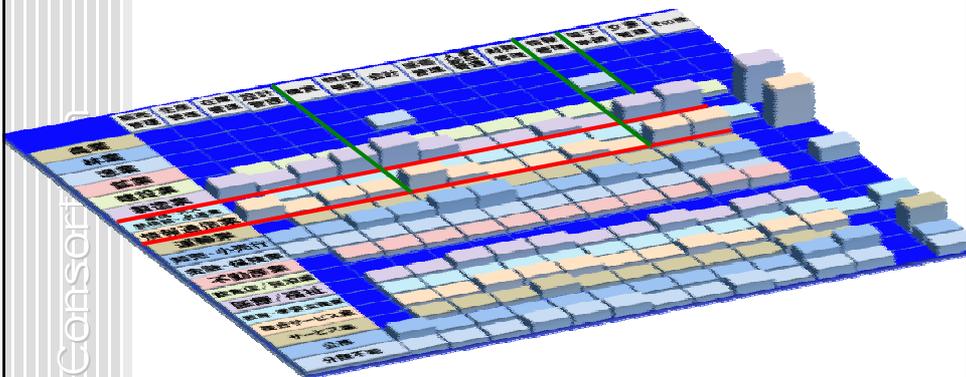
XML Consortium

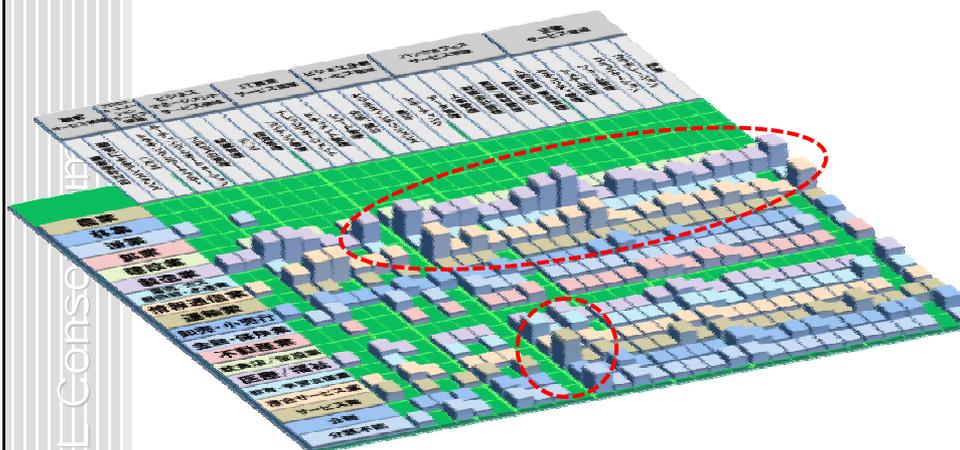


業種-業務別 XML技術適用状況

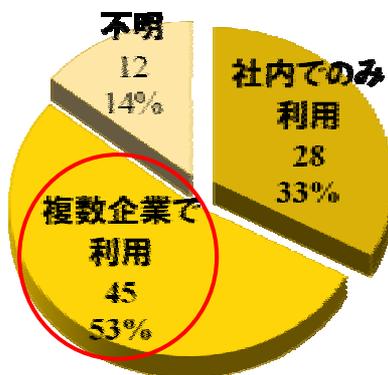


XML Consortium





対象システムの利用企業数

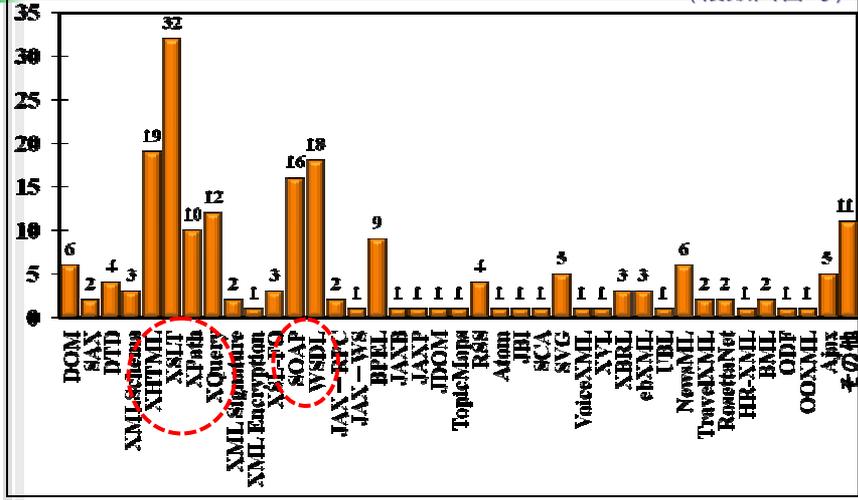


対象システムが利用しているXML技術



(複数回答可)

XML Consortium

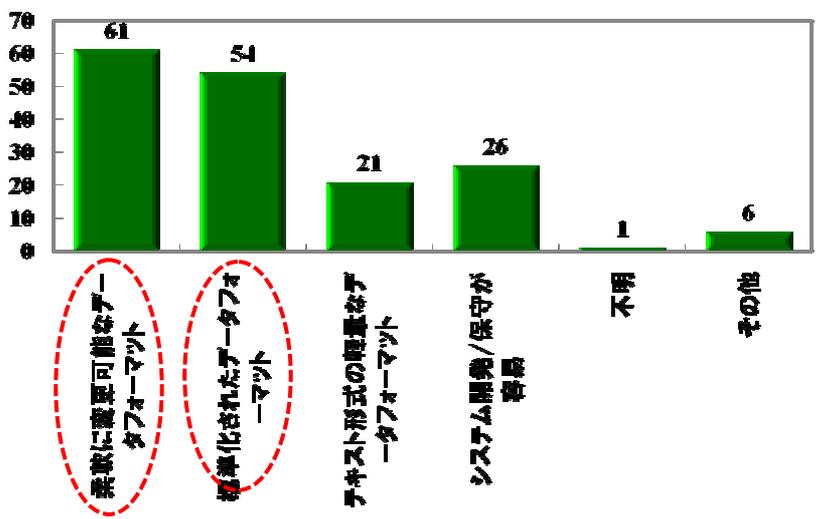


対象システムがXML技術を採用した理由

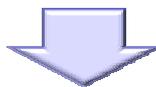


(複数回答可)

XML Consortium



- ✦ 殆どの業種や業務でXML技術が活用されていることを再認識
- ✦ 今回のアンケート結果は、XML適用システム事例の氷山の一角
 - 殆ど全てのシステム開発にXML技術を活用するため、その全てをアンケート回答するのは無理(某SI会社の声)
 - 個別ヒヤリングやアンケートを長期的/定期的に継続し、高範囲の情報収集を実施し、XML利用実態俯瞰図の完成を目指す。



**XML利用実態調査に
皆様のご協力を！**

END

ご清聴ありがとうございました